



インスピレーションになる

# Weekly Report

2018~2019年度 No. 42

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 創立：昭和56年3月4日  
 例会場：名古屋東急ホテル 名古屋市中区栄4丁目6-8 (052) 251-2411  
 事務局：名古屋市中区錦三丁目15-30 A P A HOTEL 名古屋錦560号室  
 (052) 961-2399 (直通) FAX (052) 961-2391  
 E-mail: meihokrc@beach.ocn.ne.jp

会長：杉浦 定文 幹事：香田 研二 会報委員長：入江 由希子 題字：遠藤 友彦

クラブテーマ

未来に向かって

## 本日の例会(第1828回) 5/29(水)

《新会員職業紹介》

◆スピーカー 会員 西村 努君

## 次回の例会(第1829回) 6/5(水)

《地区委員報告》

◆スピーカー 国際ロータリー第2760地区研修委員会  
 委員 西脇 良一君  
 国際ロータリー第2760地区職業奉仕委員会  
 委員 香田 研二君

## 第1827回例会記録 5/22(水)晴

◆司会 柴山 利彌君  
 ◆斉唱 RS・四つのテスト  
 ◆来訪者紹介 川崎 RC 布野 雅一君

### 出席報告

会員数	37名	前々回訂正	1825例会
欠席会員数	10名	欠席会員	2名中
出席会員数	27名	MAKE UP	0名
出席率	72.97%	出席率訂正	94.12%

### 会長挨拶

会長 杉浦 定文



2週間ぶりの例会です。アパホテルからの移転に際しまして、どうしても5月6月の数回、こちら名古屋東急ホテルの会場が空いておらず心ならずも先週は休会とさせて頂きました。さて先日の日曜日、北区子ども会大会に出席してまいりました。そこで名古屋名北ロータリークラブ賞を大杉学

区、そして川中学区子ども会に壇上にて授与して参りました。皆様大変喜んで下さり、先方からのご希望によりラジカセとプリンターを贈呈させて頂きました。会場に行くと多くの大人たちがボランティアで裏方の仕事を行っており、子供の健全な成長のため頑張っているのだなあと感心いたしました。昔は当たり前だった子ども会への参加が少なくなっており、最近では子ども会の組織率が50%を切るようになってきたとのことです。

先週のトピックスと言えば何と言ってもミシュラン愛知、岐阜、三重の発表だったと思います。どのニュース番組を見てもこればかりだったような気がします。今回の愛知、岐阜、三重は特別版で1回限りのことではございますが、世の中にはやはり食いしん坊の方が多いようでとても話題となりました何故か北海道、福岡、広島、そして北陸版もあるのですが、大都市では名古屋だけがなくて寂しい思いをされていた飲食店の方が多いと聞いていました。こちらでも名古屋飛ばしがあったようです。そのうっぶんを晴らすように、今回は巷では大いににぎわいました。東海地区では3店舗がミシュラン三ツ星に輝きました。その中の1店舗はしら玉さんにて7年修業された方のようなのです。しかしこういうのに載ると予約が殺到してしばらくは近づくことができなくなるでしょうね。また星を取った鮎屋は電話がひっきりなしに鳴るので電話線を抜いているようです。別の二ツ星の和食店では昔ながらのオヤジがカウンター5席のお店をやっていますが、海外から直接電話があっても英語が分からないため、そういう場合は間髪入れずに切る、とおっしゃっていました。国際化が進み飲食店にも英語が必要となってきたようです。また今回のミシュランですが、公平性という点も気になるところです。今回はミッドランドスクエアの最上階の4店舗が揃って星を取るという何とも不思議な現象も起きました。名北ロータリーでは最近開催されていませんが、かつては「食の会」が行われておりました。有志が集まって食事をして歓談しとても楽しかった記憶があります。一緒に食事をするとなんか人との距離感が縮まる気がします。「同じ釜の飯を食う」などのことわざがそれを端的に示していると思います。またどなたかが主催して「食の会」を復活させたいなと思いました。



川崎 RC の布野様にご来訪頂きました。

## 幹事報告

1. 去る5月19日(日)の北区子ども会大会に杉浦会長が出席され、名古屋名北ロータリークラブ賞として川中区・大杉学区の各子ども会育成連絡協議会を表彰致しました。
2. 昨年11月に開催された地区大会記録集が届きましたので、ご参加の方に配布いたしました。お持ち帰り下さい。
3. ロータリー手帳が届きましたので、お申し込みの方に同封致しました。
4. 次週例会(5/29、水)は17時30分から18時30分となります。夜間例会となりますが、開催時間は通常昼間例会と同じ、1時間の例会となります。お間違えのないようお願いいたします。

## 卓話

### 「建築偽装はなぜなくなる? 職業奉仕の理想」 会員 加藤 昌之



最近ニュースの中に、レオパレスや大和ハウスの事件が報告されています。建築に対する信頼性が揺らいでいます。時間を遡れば姉歯耐震偽装事件、KYB 免震検査偽装事件、ブロック塀施工不良事件など多くの事件でその信頼性は揺らぎました。その一つ一つについて検証してみます。姉歯事件は、1級建築士が構造計算書の数値を誤魔化して鉄筋やコンクリートの減らして儲けようとした。免震偽装は、免震装置の検査数値を誤魔化して製品を安く作って儲けようとした。レオパレスは、界壁を作る手間を省くことで粗利益をあげる手法を恒常的にとっていた。大和ハウスは、合法的に安くできる工法の認定をとったが、技術者が理解できなかった。ブロック塀の倒壊は、全く無知な技術者による施工と検査なしによる手抜きで一人の女兒が命を失っ

た。どの事例を取っても「お金儲け」がキーワードになります。仕事をする上で利益が上がらないことには始められません。しかし、お金をもらって仕事をするのは「職業」です。どんな職業においても倫理観があります。お金儲けの上にこの倫理観がなければなりません。ロータリーの「4つのテスト」では、「真実どうか」「みんなに公平か」「好意と友情を深めるか」「みんなのためになるかどうか」この4つの問いで行動規範を決めています。

建築業界には、「建築士」という侍が関与することが義務づけられています。建築士の職業倫理は「法令遵守」しかありません。しかし、組織の中では経営者層に支配されていますので職能を発揮できません。

各組織の経営理念では、金儲け以上に職業倫理を上位に位置付けないといけません。ロータリーの職業奉仕はまさにその規範となるべき命題です。

## ニコボックス

梅村 美知容さん 明日はレイクグリーンがんばります。

【本日は会員卓話を加藤昌之さんにして頂きます。よろしくお願ひします。また来週は世界大会出席のため欠席させて頂きま

杉浦 定文君	加藤 昌之君	平子 明資君	星川 直志君
柴山 利彌君	北村紀子さん	梅村 篤君	石黒 勉君
梶川 久雄君	塚本 隆君	木村 雅一君	遠藤 友彦君
香田 研二君	西村 努君	尾関 正一君	加藤あつこさん
尾関實津成君	伊藤 晋一君	吉村知紗さん	足立陽一郎君
阿部 美男君	西脇 良一君	岩田 満治君	近藤 朗君